

ふくしまの森林文化調査カード

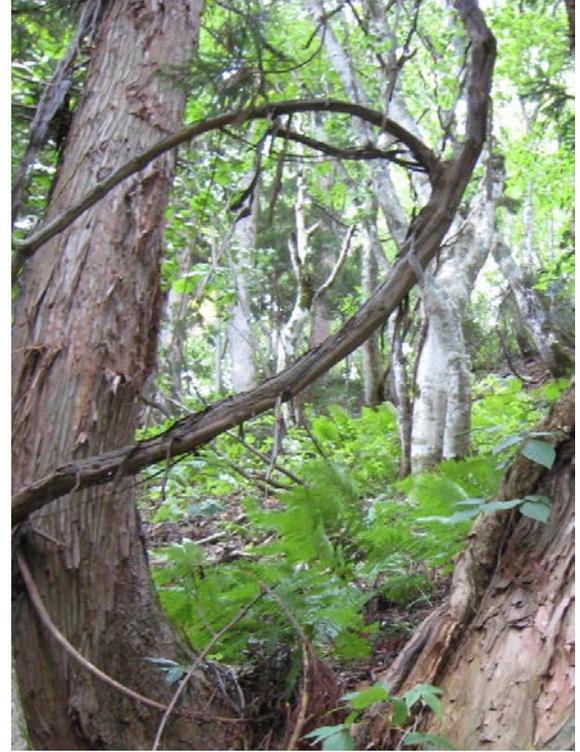
No.47

県 HP公開の可否 (可 ・ 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野(ふりがな)	天然スギ	(ふりがな) てんねんすぎ	
地域独特の呼び方	単に「天スギ」とも言う	たんに「てんすぎ」ともいう	
タイトル	吾妻スギ(ふくしまの森林をつくる樹木)		
伝承地域	吾妻スギは耶麻郡北塩原村早稲沢に分布している。		
由来(年代)	西吾妻山を源流とし桧原湖に注ぐ吾妻川流域の山腹に分布することから「吾妻スギ」と呼ばれる。		
内容	吾妻スギの生育地は標高1,000～1,700mで、白亜紀前期花崗閃緑岩及び前期中新世玄武－安山岩火砕岩基盤岩の上に分布している。年降水量は2,000mmを超え、年平均気温7.5℃以下で鉱山寒冷地帯に適応した品種といえる。枝状が下垂して地表を匍匐し発根している林分も見られる。		
大きさ・材質	(大きさ) —	(材質) —	
見頃	—		
交通アクセス	—		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	福島県立博物館(Tel:0242-28-6000) 北塩原村育委員会(Tel:0241-23-0534)		

【フリーフォーマット】

キーワード



吾妻スギ(耶麻郡北塩原村早稲沢)